

ように務める。

- 3) 育児中であってもキャリア形成を続けるために、あらゆる育児サポートシステムを受けることに躊躇しない。
- 4) 医師会は国民の健康を守る根幹である医療制度を守る提言ができる機関として重要な組織である。

女性医師の増加に伴い、医師会員の女性医師比率が増加してくることは必至である。医師会の3層構造の中で、女性役員をボトムアップで増やすことは現実的に難しい。日本医師会がトップダウンの形で勤務医枠、女性医師枠を作ったが、このようにしばらくの間はクォーター制を導入しながら、

医師会における2020.30運動を推進していったら、欲しい。

大学や病院、医師会や社会の中で、「ポストがひとを作る」ことを頭におき、女性医師も推薦されたら「Yes, I do」と応える姿勢を持つことが重要であることを確認し、Discussionを終えました。



グループディスカッションの後、各グループの発表ならびに質疑応答があり、最後に笠井常任理事から本日で提示いただいたフレームワークを日医として、一つずつ前向きに解決していきたいと考えている。参加された先生方も地域に戻ってアクションにつなげてほしいと挨拶があり閉会した。

北海道医師会は、 北海道に在住するすべての医師が利用できる 女性医師等支援事業を 推進しています。

北海道医師会は、医師の育児支援や仕事と家庭の両立を支援するために現役の先輩医師による相談窓口を開設しています。この窓口は、北海道に在住するすべての医師が利用できます。詳しくは、下記専用ホームページをご覧ください。

男性医師の
アクセス歓迎

Doctor
Support



相談窓口

ご相談内容に応じ、先輩医師が適切にアドバイス（電話・FAX・メール）



育児支援

保護者に代わる送迎、病児・病児以外の緊急預かりの手配など



復職研修支援

復職を目指す女性医師等に対し、身近な地域の医療機関で復職研修を実施



介護支援

介護支援・情報提供の整備

北海道医師会 女性医師等支援相談窓口

●詳しくはこちらをご覧ください 「女性医師等支援相談窓口」専用ホームページ <http://www.hokkaido.med.or.jp/josei-dr-shien/>

●ご相談はこちらへ ☎ 0120-112-500 FAX 011-231-7272 E-mail josei-dr-shien@m.douj.jp

北海道医師会 〒060-8627 札幌市中央区大通西6丁目 <http://www.hokkaido.med.or.jp/>